

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005年3月31日作成)

委員会名	オープンビルディングの産業化小委員会	主 査 名：南 一誠
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会	委員長名：服部岑生
設 置 期 間	2004年 4月 ～ 2008年 3月	
設 置 目 的 各年度活動計画	オープンビルディングの計画理論・手法を、膨大な既存建物のストックを、環境負荷の少ない手法で、長期に渡って効果的に改修、転用するための基礎的研究、技術開発を行ってきた。昨年度までのコンバージョンに関する研究で明らかにされた建築計画上の「用途」の問題に関する基礎的研究	
委員構成 (委員名(所属))	南 一誠(郵政公社), 石塚 克彦(積水ハウス), 小畑 晴治(都市住宅技術研究所) 松村 秀一(東大), 安藤 正雄(千葉大), 大野 隆司(東京工芸大), 忍 裕司(竹中工務店), 門脇 耕三(都立大), 鎌田 一夫(東京ガス), 佐藤 考一(佐藤建築計画室), 澤田 誠二(明治大), 近角 真一(集工舎), 辻沢 年彦(三梓設計事務所), 難波 和彦(東大), 深尾 精一(都立大),	
設置 WG (WG 名: 目的)	建築計画における用途研究WG (従来からの用途別の建築計画を抜本的に再構築する調査)	
2004 年度予算	135,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	4/22 8名 8/1 9名 12/20 10名 2005/02/22 9名 2005/3/12 7名
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <p>2004 年度においては、研究課題の抽出、研究内容の明確化、研究実施計画の策定、各委員の担当を整理した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2004 年 4 月 22 日：青山コンバージョンプロジェクトの見学会実施。 ・2004 年 8 月 1 日：小委員会のホームページを開設。 ・2004 年 9 月 20～22 日：パリ CSTB で開催された第 10 回 CIB (建築研究国際会議) -W104 年次会議に参加、日本建築学会オープンビルディング関係者らにより 9 編の論文発表を行った
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	<p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <p>事務所や共同住宅と言った用途毎に規定される我が国の各種建築法令・規制が、用途転用などの建築活動ニーズの実態に符合しておらず、コンバージョンにより既存建物を活用する阻害要因になっていることによる今後の展開</p>

その他評価すべき 事項	
----------------	--